お知らせ

2026 年 11 月 19 日
マクセル株式会社

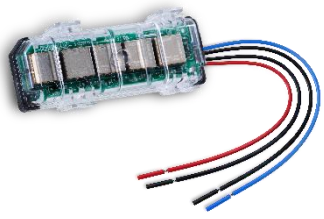
オンラインセミナー「製造業 最新事例サミット」にて 全固体電池バックアップモジュールの活用事例を紹介

マクセル株式会社(以下、マクセル)は、現場オペレーション Hub「カミナシ」シリーズを提供する株式会社カミナシ(以下、カミナシ)が、2026 年 12 月 2 日(水)から 4 日(金)に実施するオンラインセミナー「製造業 最新事例サミット AI・自動化・DX、投資判断と次の一手」に登壇し、工場長・部門長・経営層の皆さまを対象に全固体電池バックアップモジュールの活用事例を紹介します。

■セミナー概要

日時: 2026 年 12 月 2 日(水)～4 日(金)各日 13:00～16:20
開催形式: オンライン配信(事前申込制)
参加費: 無料
申し込み URL:
https://kaminashi.jp/seminar/manufacturing-industry-case-study-summit?organizationId=3648
主催: 株式会社カミナシ

＜マクセルの登壇・発表概要＞
日時: 2026 年 12 月 2 日(水)～4 日(金)各日 15:15～15:35
タイトル: 電池を「交換部品」から「耐久部品」へ～全固体電池で実現する、新しい設備保全のかたち～
登壇者: マクセル株式会社 営業統括本部 本田 裕二
内容: マクセルは、2026 年 10 月、FA 分野の産業用ロボットや PLC(プログラマブルロジックコントローラー)で、停電時のメモリやリアルタイムクロック(RTC)のバックアップに使用する「全固体電池バックアップモジュール」4 機種の量産開始を発表しました。
製造現場では、電池の交換作業や予期しない電池切れによる設備停止が、保守の負担や稼働率低下の要因になっています。
本講演では、工場でのテスト運用を通じて見えてきた「電池交換」をめぐる現場の課題と、全固体電池を用いたメンテナンス性の向上に向けた取り組み事例を中心に紹介します。設備保全への投資判断や「次の一手」を考える材料として、活用いただける内容です。


全固体電池バックアップモジュール

※参考リリース:2026 年 10 月 14 日付 マクセル、「全固体電池バックアップモジュール」の量産を開始
https://ssl4.eir-parts.net/doc/6810/ir_material21/287507/00.pdf

■全固体電池モジュール Web ページ

https://biz.maxell.com/ja/rechargeable_batteries/assb-spec-module.html

■商標

記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。

■お問い合わせ先

マクセル株式会社　営業統括本部
お問い合わせフォーム：
https://biz.maxell.com/ja/rechargeable_batteries/inquiry_form_input1.html

以上

ニュースリリース、お知らせに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日時点のものです。
予告なしに変更され、発表日と情報が異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
